

クイックハイジーンターミナル

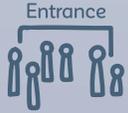
Quick Hygiene Terminal

※1 ハイジーンとは健康、衛生などの意味があります。



お客様との触れ合いや近接での コミュニケーションなどがある場所で

各種サロンからマッサージ、床屋さんなど
お客様への安心と、自らの安心のために



多くの人が集まる場所の入り口で水際対策

幼稚園・塾・学校・イベント会場・公共施設
ホテル・温泉・スポーツ施設・観光スポット

利用者の不安を取り除く一つの方法として



従業員の管理ツールとして

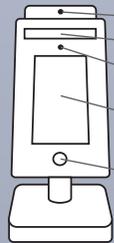
面倒な検温を、一瞬で

出退勤管理※2や福利厚生の一環として

※2 出退勤管理システムは別途追加開発費用がかかります。
正しい体温測定は個別に体温計を利用して下さい。



仕様

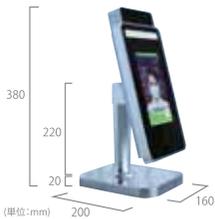


サーモカメラ
LEDライト
撮影用カメラ
ディスプレイ

距離測定センサー
※ボタンではありません

システム概要		インターフェース機能	
CPU	CRK3399	リレー出力	ドアロック、産業用出力インターフェース、別途要設定
RAM	4GB	センサー	1m以上のセンサー機能、自動スリープ機能、距離調整、別途要設定
Flash	16GB	カードリーダー	NFC tag RfCard 13.56MHz NFC(ISO 14443a, 14443b)
Display	8Inch LCD タッチスクリーン	RS485 インターフェース	半二重通信、100m以上の通信距離、別途要設定
Camera	200万ピクセル、広角レンズ	非接触インターフェース	出力及び26ビット34ビット非接触インターフェース
インタフェース規格		電源仕様	検温仕様
WiFi	802.11bb/g/n, 2.4GHz	電源仕様	検温距離：0.35 - 1m
Bluetooth	Bluetooth 4.0	アダプター：IN AC100V	検温誤差：±0.3°C
Ethernet	10M/100M Adaptive	OUT DC12V 2A	湿度：10~90%
USB	USB 2.0		テスト室内温度15 - 29°C

※医療機器ではありません。



クイックハイジーンターミナル

OPEN価格

本システムの顔認証エンジンは、Bravo, Inc.にてライセンス保有をしております。



実際に使用している動画を
ご覧いただけます。

「あたりまえ」を測ろう

人の健康も企業の成長も、日々のリスク管理から始まります

自身のためではなく、あなたの周りの人のために

箱を開けてすぐに
簡単設置可能!

温度測定誤差
±0.3 の高精度

100人をたったの
3分で測定可能!

会社情報



dotbravo, Inc

dotBravo, Inc.

651 N BroadSt Suite206
Middletown Delaware USA 19709

日本国内向けウェブサイト

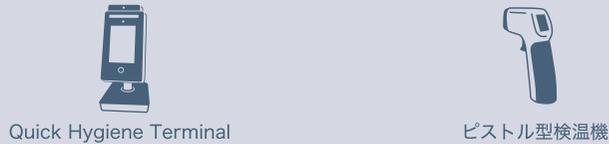
<https://www.dotbravo.jp/qht>

dotBravo, Inc.はデータ処理メカニズムに基づくサービスを提供するアメリカのスタートアップ企業です。
評価エンジンと認証エンジンを使ったソリューションを提供しています。Know Thyselfをビジョンとし、不確かな情報をより確かにするためのサービスを提供します。

表面温度検知の仕組み



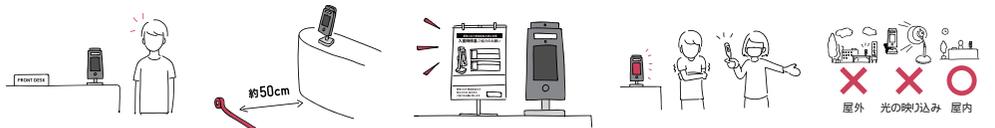
機能比較



	Quick Hygiene Terminal	ピストル型検温機
計測距離	○ 35 - 60cm	△ 5cm - 15cm
安全性	○ 利用者が自ら測定できるため、 測定者のリスクが少ない または、 測定する人材は必要ない （利用者が慣れることで）	△ 測定する際の濃厚接触のリスクあり
効率性	○ 測定する人が必要ないので 人材コスト削減が可能 測定所要時間：1秒～3秒 体温記録時間：0秒（データ保存には別途設定が必要です）	△ 測定する人間が必要となるため 人材コストが必要 となる。 測定所用時間：5秒から10秒程度 体温記録時間：10秒/1人当たりの測定記録時間15秒～20秒
拡張性	○ データ管理機能・顔認証利用者管理 自動ドア等の物理的ゲート連携	△ なし
メリット	○ 設置が簡単・人材コストが削減できる・人材の安全の確保 お客様への安心感を提供可能・個人情報のDB化が容易	△ 機器本体が安価
デメリット	△ コスト（※ただし補助金の利用が可能です）	△ 時間がかりすぎる（めんどくさい）・測定する人材が必要 効率性と安全性が低い及びデータ管理がアナログになってしまう。
最適な利用環境	入場管理（公共施設、イベント、小売店） 出退勤（学校、事業所など）	プライベートの利用

なお、本検温機は医療機器ではありません。

運用例

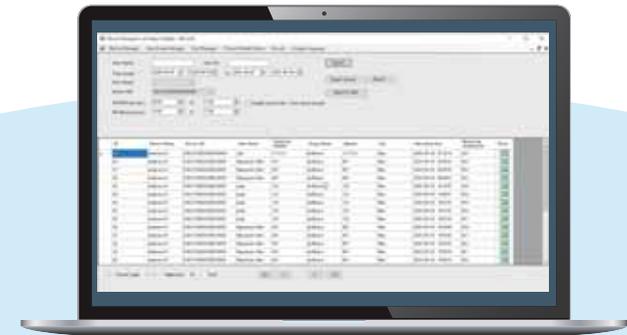


- クイックハイジーン設置**
屋内のフロントやお客様が立ち止まる場所（目線の場所）に機器を設置します。
- 床面に足を止めるよう線を用意**
温度測定をスムーズにするために床の前の床に適性距離にてテープを貼ります。（1m前後）
- クイックハイジーンを覗かせるための告知**
注意書き（注意警告資料）を利用し、お客様に測定を促します。
- 熱が高い人や具合の悪い人は体温測定をしましょう**
お客様で高温の方がいらっしゃった場合は、正式な体温計を利用して測定しましょう。
- 注意！**
屋外での利用や極端な光（熱源）がカメラに写るような場合、温度センサーの感度が悪くなります。

使い方



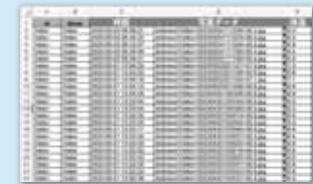
1. 箱が届く
2. 箱を開けてモノを出す
3. 電源ケーブルの先をコンセントに刺す
4. しばらく待つ



QHT Device Manager V1.4.5

顔認証型 入場管理システム

追加機能：Plus 体温レコード



従業員だけでなく、関係者以外の訪問者記録も取得可能



労務管理ソフトウェアとして入場管理及び従業員のデータ登録が可能



登録された従業員であれば、いつ、どこから、誰が、何時に入ってきたか確認可能

主要機能

- 1 ユーザー（従業員や顧客）登録機能**
ユーザー登録をすることで、ユーザーごとの入場管理が一目瞭然に管理可能です。EXPORTすることでエクセルなどの表計算ソフトでの管理も可能です。
- 2 顔認証 入場 打刻データ保存機能**
顔認証データ登録することで、入場の管理が可能です。（現状お使いの出退勤ソフトウェアとの連携等は別途開発が必要ですが、単純な打刻システムとしても利用頂けます。
- 3 シンプルな顔認証データ登録機能**
顔認証という（AIやディープラーニング）の難しいイメージがあるかと思いますが、単純な写真登録やその場での写真撮影にてデータ登録が可能です。
- 4 入場者体温記録機能**
クイックハイジーンターミナルでは、体温測定も同時に行います。（あくまでスクリーニングのための体表面温度測定）ユーザー情報と体温情報と時刻情報もデータとして確認することが可能です。
- 5 グループ管理機能**
顔認証によって、例えばお客様グループと従業員グループと分けることで、グループごとの検索やグループごとの情報管理が可能です。
- 6 グループ、個人別検索機能**
グループ名や個人名による時刻、体温などの検索が可能です。
- 7 ビジターデータ管理機能**
登録していない人のデータも抽出することが可能です。USBメモリで簡易的に入場者の顔及び体温時刻などの情報を抽出することが可能です。

2020年5月リリース